

平成 1 2 年 6 月 3 0 日
郵 政 省

「通信産業動態調査」（平成 1 1 年度第 4 四半期）の結果
通信産業（電気通信事業及び放送事業）の平成 1 1 年度
第 4 四半期の売上高は、前年度同期比 1 9 . 2 % の増加。
今後の売上高見通しは、「上昇」と見る傾向。

郵政省は、この度、平成 1 1 年度（1 9 9 9 年度）第 4 四半期（平成 1 2 年 1 ~ 3 月）における「通信産業動態調査」（総務庁長官承認統計）1 4 9 社の結果を取りまとめました。今回の調査結果の概要は、以下のとおりです。

1 平成 1 1 年度第 4 四半期の売上高は、前年度同期比 1 9 . 2 % 増

通信産業（電気通信事業及び放送事業）の平成 1 1 年度第 4 四半期の売上高は、前年度同期比 1 9 . 2 % の増加。

全産業の第 4 四半期の売上高は、前年度同期比 2 . 6 % の増加。

（注）NTT の分社化により、第 2 四半期から東・西日本電信電話、NTT コミュニケーションズの売上高を合計しているため、第 1 四半期に比べ、社間取引が含まれている。

2 平成 1 1 年度通期（第 1 ~ 第 4 四半期）の売上高は、前年度比 1 3 . 2 % 増

通信産業の平成 1 1 年度通期の売上高は、1 7 兆 6 , 1 6 2 億円で前年度比 1 3 . 2 % の増加。

3 通信産業の平成 1 1 年度第 4 四半期末における今後の売上高見通しは、「上昇」と見る傾向

通信産業の平成 1 1 年度第 4 四半期末（1 2 年 3 月）における売上高見通し指数は、平成 1 2 年度第 1 四半期（1 2 年 4 ~ 6 月）が「4 5 . 7」、平成 1 2 年度第 2 四半期（1 2 年 7 ~ 9 月）が「3 8 . 7」と上昇と見る傾向。

連絡先：通信政策局情報企画課
（担当：永松課長補佐、川浪統計企画係長）
電 話：0 3 - 3 5 0 4 - 4 9 5 5

1 売上高動向

通信産業の平成11年度第4四半期の売上高は、前年度同期比19.2%の増加。
業種別では、第一種電気通信事業：22.0%増（移動体：30.2%増、移動体以外：15.6%増）、第二種電気通信事業：6.0%増、放送事業：4.8%増（民間放送事業：4.7%増、ケーブルテレビ事業：12.9%増）。

通信産業の平成11年度通期の売上高は、前年度同期比13.2%の増加。
業種別では、第一種電気通信事業：15.4%増（移動体：22.1%増、移動体以外：10.4%増）、第二種電気通信事業：6.9%増、放送事業：1.4%増（民間放送事業：1.3%増、ケーブルテレビ事業：9.3%増）。

（参考）他産業の売上高の増減率（第4四半期、前年度同期比）

食料品	2.0%	化学	1.5%	石油・石炭製品	18.0%	鉄鋼	5.9%
一般機械	9.0%	電気機械	13.2%	輸送用機械	2.1%	建設業	4.4%
卸・小売業	1.3%	不動産業	15.4%	電気業	0.2%	サービス業	2.7%

注：「法人企業統計調査（平成12年1～3月）」（大蔵省）による。

表1 平成11年度売上高の前年度同月比・同期比

（単位：％）

区 分	第4四半期月別			第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	通 期	
	1月	2月	3月						
10 年 度	通 信 産 業	8.3	1.9	0.5	2.4	3.8	2.5	3.2	3.0
	第一種電気通信事業	10.2	2.8	5.0	2.9	4.7	3.3	4.3	3.8
	移 動 体	39.4	13.1	20.4	13.2	18.4	17.2	11.5	15.0
	移 動 体 以 外	5.6	3.9	4.6	3.1	4.3	4.9	0.7	3.2
	第二種電気通信事業	7.8	6.9	8.2	6.2	5.8	6.5	7.6	6.6
	放 送 事 業	3.3	6.0	3.0	1.5	2.1	3.3	5.6	3.1
	民間放送事業	3.1	5.8	3.1	1.5	2.2	3.3	5.5	3.1
	ケーブルテレビ事業	14.1	14.1	10.7	0.8	1.6	3.3	12.4	4.7
全 産 業	-	-	-	5.0	5.3	4.9	4.5	-	
11 年 度	通 信 産 業	15.6	16.5	24.2	5.0	14.9	13.1	19.2	13.2
	第一種電気通信事業	17.8	18.9	27.7	5.9	17.6	15.1	22.0	15.4
	移 動 体	20.5	23.4	42.9	15.4	22.2	19.0	30.2	22.1
	移 動 体 以 外	15.5	15.5	15.8	0.6	13.8	12.3	15.6	10.4
	第二種電気通信事業	7.6	5.2	5.3	7.5	7.5	6.8	6.0	6.9
	放 送 事 業	4.1	4.2	6.0	1.5	0.6	3.1	4.8	1.4
	民間放送事業	3.9	4.2	5.8	1.6	0.7	3.1	4.7	1.3
	ケーブルテレビ事業	20.0	5.1	14.2	5.8	14.1	3.1	12.9	9.3
全 産 業	-	-	-	0.2	0.4	2.2	2.6	-	

注1：ケーブルテレビ事業者は、対象事業者数が増加しているため、前年度比算出に当たっては、10年度、11年度の共通調査事業者の比としている。（11社）

注2：全産業は「法人企業統計調査（平成12年1～3月）」（大蔵省）による。

表2 売上高

(単位：億円、ただし全産業は兆円)

区 分		第4四半期月別			第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	通 期
		1月	2月	3月					
10 年 度	通 信 産 業	12,488	12,358	15,955	37,175	39,684	37,785	40,800	155,444
	第一種電気通信事業	10,395	10,256	13,418	30,349	32,968	31,007	34,070	128,394
	移 動 体	4,614	4,460	5,874	12,279	14,720	13,084	14,948	55,031
	移動体以外	5,781	5,796	7,544	18,070	18,248	17,923	19,122	73,363
	第二種電気通信事業	590	604	751	1,686	1,845	1,702	1,945	7,178
	放 送 事 業	1,502	1,497	1,785	5,140	4,871	5,076	4,785	19,871
	民間放送事業	1,482	1,471	1,736	5,075	4,805	5,005	4,688	19,573
	ケーブルテレビ	21	27	49	65	66	70	97	298
	全 産 業	-	-	-	305	327	322	340	-
11 年 度	通 信 産 業	14,459	14,406	19,833	39,049	45,619	42,796	48,699	176,162
	第一種電気通信事業	12,242	12,194	17,130	32,139	38,756	35,701	41,567	148,164
	移 動 体	5,561	5,502	8,393	14,170	17,982	15,567	19,458	67,176
	移動体以外	6,681	6,693	8,737	17,969	20,774	20,135	22,109	80,988
	第二種電気通信事業	638	636	791	1,813	1,983	1,819	2,061	7,676
	放 送 事 業	1,580	1,576	1,912	5,097	4,880	5,276	5,070	20,322
	民間放送事業	1,540	1,532	1,835	4,996	4,769	5,160	4,908	19,833
	ケーブルテレビ	40	44	77	101	110	116	162	489
	全 産 業	-	-	-	305	325	329	348	-

注1：11年度のケーブルテレビ事業の売上高は、20社の総計

(参考)前年同一事業者11社の総計

(単位：億円)

	第4四半期			第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	通 期
	1月	2月	3月					
平成10年度	19	25	43	59	61	64	87	271
平成11年度	23	26	49	63	69	66	98	296

注2：端数処理の都合上、各業種別の売上高合計と通信産業の売上高及び各月別の売上高合計と当該四半期の売上高が一致しないことがある。

注3：全産業は「法人企業統計調査(四半期別)」(大蔵省)による。

2 売上高見通し

通信産業の平成11年度第4四半期末における平成12年度第1四半期及び第2四半期の売上高見通し指数は、それぞれ「45.7」、「38.7」と上昇と見る傾向。

業種別では、第一種電気通信事業：「42.1」、「37.5」、第二種電気通信事業：「16.7」、「44.4」、民間放送事業：「53.3」、「26.7」、ケーブルテレビ事業：「66.7」、「66.7」。

(参考) 全産業では、平成12年度第1四半期が「7」、第2四半期が「7」の見通し。

注：「法人企業動向調査(平成12年3月実施)」(経済企画庁)による。

売上高見通し指数 = 「増加すると判断した事業者の割合(%)」 - 「減少すると判断した事業者の割合(%)」

売上高見通し指数の推移

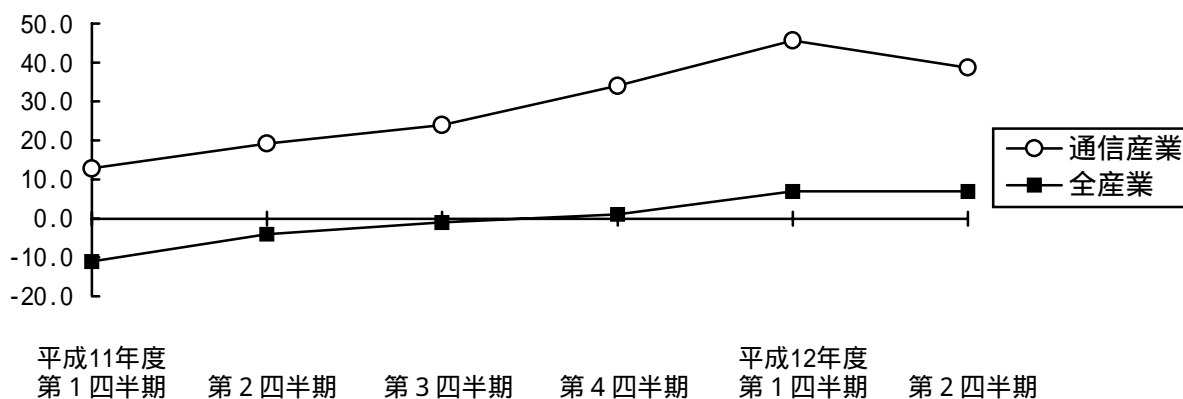


表3 売上高見通し指数

区 分	平成11年度				平成12年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
通 信 産 業	12.8	19.3	24.0	34.0	45.7	38.7
第一種電気通信事業	34.7	35.2	29.6	35.8	42.1	37.5
第二種電気通信事業	15.8	50.0	16.7	44.4	16.7	44.4
民間放送事業	26.7	29.3	0.0	13.3	53.3	26.7
ケーブルテレビ事業	25.0	35.0	65.0	65.0	66.7	66.7
全 産 業	1.1	4	1	1	7	7

注1：平成12年度第1四半期及び第2四半期は平成11年度第4四半期末での判断、それ以外は前期末での判断。

注2：全産業については「法人企業動向調査(平成12年3月実施)」(経済企画庁)による。

通信産業動態調査について

通信産業動態調査は、通信産業(電気通信事業及び放送事業)の経営動向を機動的に把握するため、売上高等について月次調査を行っているものであり、平成7年(1995年)4月から総務庁長官承認統計調査として実施している。

【調査対象】

平成11年4月現在で、調査前年度の業種別の売上高のシェアに応じて調査対象数を按分し、それぞれの業種ごとに按分した事業者数に応じて、売上高上位から標本抽出。

業 種 調 査 対 象 事 業 数		(参考)第3四半期
第一種電気通信事業	(注1)64社	73社
第二種電気通信事業	(注2)20社	20社
民間放送事業	45社	45社
ケーブルテレビ事業	20社	20社
合 計	149社	158社

注1：平成12年1月以降の調査対象事業者数は、合併により9社減。

注2：特別第二種電気通信事業 10社、一般第二種電気通信事業 10社

【調査方法】

アンケート調査(調査票送付、各社自記入)により実施

【調査時期】

毎月

【調査項目】

売上高の状況、業況見通し(6月、9月、12月、3月のみ実施)等

【その他】

売上高の数値は、億円単位で四捨五入をしているため、合計と内訳の数値が一致していないものがある。

売上高は、一部暫定値を含んでおり今後修正をする場合がある。